



災害時語学ボランティア研修会

－ 災害時要援護者 “外国人” への対応について－

◆ 災害時、日本語を母語としない方々 (在住外国人等) に必要な情報を届けるために…皆様の力を!!! ◆

内 容 多言語支援の**専門家**を講師に招いてのワークショップ形式での講座

1. 災害時に外国人はどんなことに困るのか？

東北震災時等の例をあげ、災害時に外国人が直面する課題を知る。

2. 外国人が困らないようにするにはどのような支援が必要か？

必要な支援活動について学ぶ・考える。

3. どのような言語支援が必要か？

言語支援 (やさしいにほんご化を含む) に特化し、どの場面でどういった翻訳・通訳が必要かを学ぶ。

4. やってみよう!! 『災害時多言語支援センター (臨時) 設置・運用訓練』

災害時、行政機関等が発信する災害情報、避難所での周知事項、被災地の生活情報、多言語による放送、避難所の受付、罹災証明作成、健康相談、傾聴、その他外国人住民からの各種相談への対応など、いろいろな場面での翻訳・通訳を実際にやってみる。

5. ふりかえり

今日の訓練を振り返り、今後、どのようなことが必要になってくるかをボランティア自身で考える。

日 時 平成27年 8月 2日 (日) 10:00～16:00 (予定)
場 所 かがしま市民福祉プラザ・5階中会議室 (鹿児島市山下町15番1号)
対 象 在住外国人支援・多文化共生に関心のある方 (語学力は問いません)
定 員 50名 (超えたら抽選あり)
参 加 料 500円 (財団会員は無料) ※当日、受付時に会員登録していただけます。
申 込 方 法 下記申込書に記入して提出、または 必要事項 (①～⑦) を記載の上、
メール・FAX・ハガキで 7月24日(金) (必着) までに、
下記事務局までお申し込み下さい。

【お申し込み・問い合わせ先】

公益財団法人 鹿児島市国際交流財団
〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号 かがしま市民福祉プラザ3階
TEL : 099-226-5931 (コクサイ) FAX : 099- 239-9258
E-mail : yunoki@kiex.jp

<http://www.kiex.jp/>



キリトリセン

2015 「8/2 災害時語学ボランティア研修会」 申込書

①住 所	〒		
③ふりがな ②氏 名	⑤希望の言語 (○で囲んで下さい)	* 英語 * 中国語 * やさしい日本語 * その他 ()	
④電話番号	⑥Eメール (お持ちの方のみ)		
⑦語学能力レベルについて教えてください (※ 内容を決めるにあたり、どのような方が参加されるのかを知るためです。日本語のみの方でも問題ありません)			